



航空資料の

保存と活用

公開研究会

2024年1月23日 (火)

会場

東京文化財研究所地下セミナー室

※会場対面形式、参加費無料

申込

メールによる事前申込制

連絡先: kindaibunkaisan_tobunken@nich.go.jp

氏名・連絡先・所属を明記の上、ご連絡ください

締切: 1月19日(金)17:00

定員: 先着100名

※会場が定員に達した場合、締切日より前に受け付けを終了する場合があります

プログラム

12:30	開場	
13:00-13:10	開会挨拶	東京文化財研究所所長 齊藤孝正 日本航空協会 副会長 清水信三
	趣旨説明	東京文化財研究所 中山俊介
13:10-13:55	講演①	「航空史資料の保存と課題」 日本航空協会航空遺産継承基金事務局 荻田重賀 東京文化財研究所 中山俊介、中村舞
13:55-14:25	講演②	「三式戦闘機「飛燕」の羽布の修復」 元日本航空協会 長島宏行
14:25-15:10	講演③	「四式戦闘機「疾風(1446号機)」の来歴と保存の取り組み」 知覧特攻平和会館 八巻聡 「南九州市近代文化遺産に関する東京文化財研究所の取り組み」 東京文化財研究所 芳賀文絵、千葉毅
15:10-15:30	休憩	
15:30-16:30	パネル ディスカッション	[パネリスト] 八巻聡、荻田重賀、長島宏行、中山俊介 [ファシリテーター] 建石徹
16:30-16:35	閉会挨拶	東京文化財研究所保存科学研究センター長 建石徹

地下セミナー室前ホワイエ展示

日本航空協会と東京文化財研究所の共同研究に関連する資料、書籍等を展示いたします

主催 東京文化財研究所 日本航空協会